

サーバベースコンピューティング(SBC) ソリューション

岡田潤之*
河東 勇*
清水茂樹*

要 旨

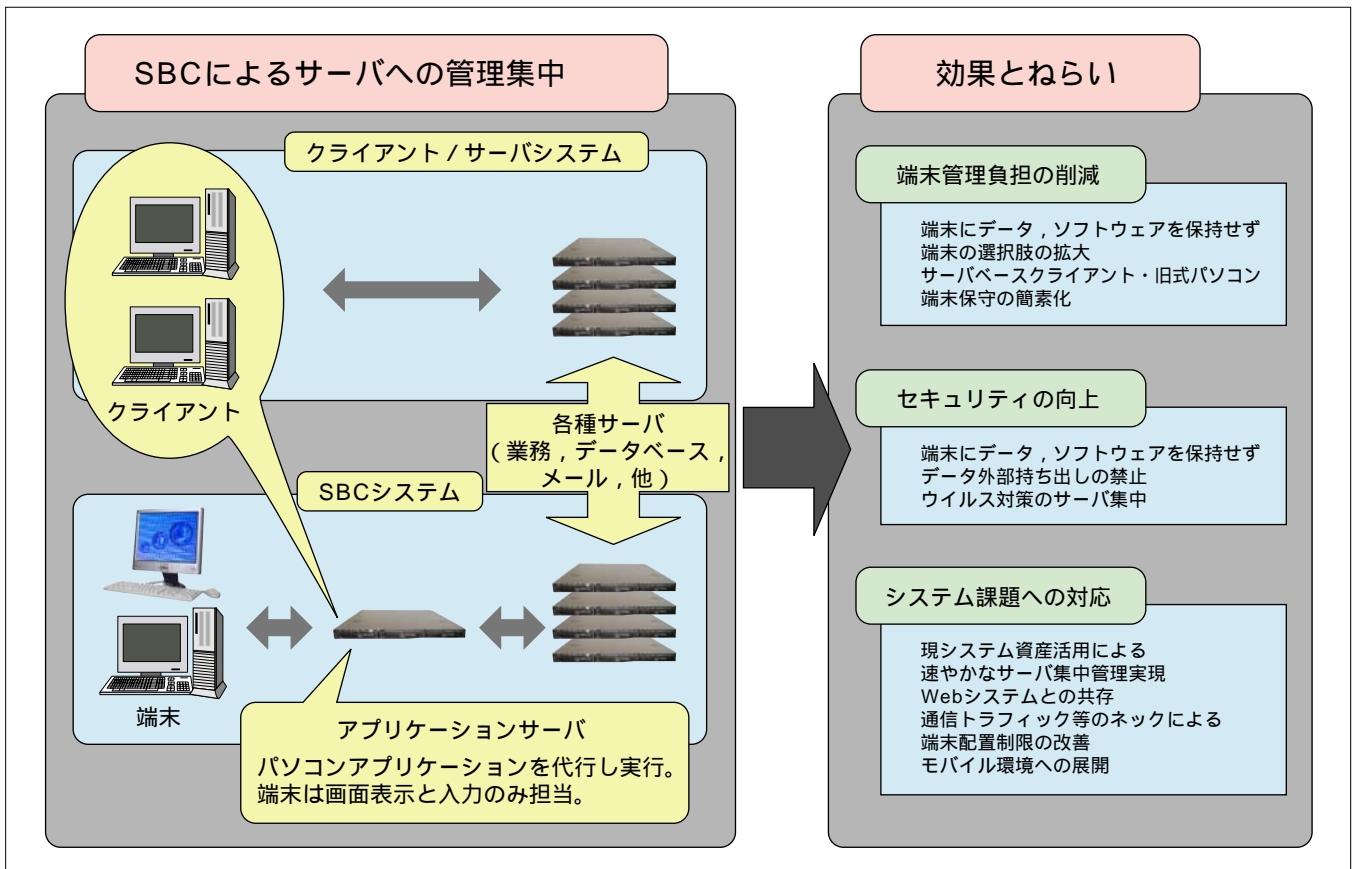
ユビキタスな情報化時代を迎え、オフィスのデスクトップにはパソコンが普及し、携帯電話でいつでもどこでも電子メールが使えるようになった。現在はオフィス拠点間、又はオフィス内と出先でアクセスし処理できる情報のレベルに乖離(かいり)があることが多いが、デバイスの多様化、通信技術の進歩と普及によりその差が縮まっていく。

このような状況で、情報のセキュリティを確保し、通信トラフィックを抑え、台数、種類とも爆発的に増加する情報処理デバイスを管理する等の課題が、これまで以上に重要になる。

ここで提案するサーバベースコンピューティング(SBC)

は、個々のパソコンに分散するソフトウェアやデータをアプリケーションサーバで集中管理することにより、こうした課題に対応する手段を提供する。既存のクライアント/サーバシステムの資産を活用し、Webベースシステムとの共存も可能なサーバ集中型のシステム化を容易に構築することが可能となる。

三菱電機インフォメーションテクノロジー(株)(MDIT)は、SBCシステムのインフラとして、サーバ、ミドルウェア、端末(サーバベースクライアント)やシステム構築支援の提供に取り組んでいる。



SBCによるサーバへの管理集中とその効果

SBCによりクライアント/サーバシステムで構築したパソコン用アプリケーション及びデータを、パソコンからアプリケーションサーバへ移管する。ユーザーのデータやソフトウェアが個々の端末に散在せずサーバ上での集中管理を可能とし、端末管理負担の軽減、セキュリティ向上を始めとするシステム課題に対処する。